

# 全力をあげて 亀井田橋架け替えの早期実現を

予算特別委員会で  
こんな質疑応答ありました

## 第1回定例会（3月2日～11日）

第1回定例会が3月2日に開会し、会期を10日間と決めたあと、一般会計補正予算（第6回）など33件の議案を一括上程し、阿部町長が施政要旨と提案理由の説明をしました。4日に一般会計補正予算や条例の一部改正などの議案を可決した後、7人の議員が一般質問をおこない町政をたどりました。

最終日の11日には予算特別委員会から一般会計、特別会計の審査結果報告があり、原案どおり可決しました。請願等提案された全議案、発議とも全員賛成で可決し、閉会しました。

・村岡藤弥 議員

**Q** 大石田中学校グラウンド整備費、繰越金にこだわらず最良のものを。

**A** 町の財政状況や町民のニーズ対応には限界がありますが、できるだけ良いものを作っていきます。

**Q** 有人ヘリを今年からやらないと聞いているが

**A** 町の航空防除協議会では、22年度以降無人ヘリで対応したい考えです。

**Q** エコ環境対策としてLED防犯灯のほかに何か考えているか。

**A** 今後役場庁舎や学校などをエコ対応の対象として、順次計画を進めていきます。

・子ども手当てで町の持ち出し分は。

**A** 約820万円です。

・小玉 勇 議員

**Q** スクールバスの運転を業者に依頼した理由は。

**A** 今回台数も増え、単に運転業務だけでなく、学校間でのプール使用の連絡調整や自動車事故対応、さらには今回購入した車庫等の管理関係もお願いするためです。

**Q** 学力知能検査業務委託は、文科省のものは違うのか。

**A** 文科省とは異なりま

・遠藤宏司 議員

**Q** グラウンド整備や特殊舗装を発注するとき、地元業者に発注し、大手ゼネコンを下請けに使うような仕組みはできないか。

**A** 町発注の工事に関しては中間払いの考えは、必要に応じて40%の

部分を自らできないとかかっていて発注できるかという問題があります。

**Q** 町発注の工事に関しては中間払いの考えは、必要に応じて40%の

### 平成22年度一般会計・特別会計

会計名	予算額 (万円)	対前年度	
		増減額(万円)	増減率(%)
一般会計	409,300	△102,500	△20.0
国民健康保険	84,355	3,758	4.7
老人保健	57	△89	△61.0
次子年子簡易水道	567	0	0.0
学校給食事業	9,232	△105	△1.1
農業集落排水事業	9,300	89	1.0
村山北部土地改良事業	10,046	0	0.0
駅前土地区画整理事業	22,049	△1,019	△4.4
介護保険	62,700	2,448	4.1
後期高齢者	8,077	229	2.9
合計	206,383	5,311	2.6
総額	615,683	△97,189	△13.6



架け替えを待つ亀井田橋

前払いをおこなっていきま

す。残りについて中間払いが必要だとすれば、事例によってはあると思います。しかし、通常の土木工事のなかでの中間払いには少し疑問が残ります。

**Q** 高齢者福祉、子育て支援は。

**A** 第6次総合振興計画のなかで取り入れ、計画されるものは意欲的に取り入れます。

・齋藤公一 議員

**Q** 大型公共事業について、政治的なたらきかけをしていく考えは。

**A** 地方ごとの再配分方式を考えていただき、地方に必要であるインフラ基盤・大型事業・地方にとつて必要なものは全力でお願いしています。

・青木久子 議員

**Q** なぜ今回も入湯税を減額したのか。

**A** 12月までに入ってくる

た額を参考にしたもので

す。

**Q** 緊急雇用創出事業補助金、ふるさと雇用再生補助金の使用計画・試案を示せ。

**A** 現時点では、課ごとにどんな雇用を創出できるか、どんな仕事をつくっていくか検討しています。

**Q** 職員の健康管理のチェックは。

**A** 年一回の総合検診を全職員対象にやっています。

**Q** 駅前にある池の効率的な利用方法は。

**A** 投雪して消す方法を試みましたが、あまり効果が得られない結果でした。このため、22年度の冬に再度違った角度から検討します。

・関 幸悦 議員

**Q** 荒廃した学校林の整備を今後どうするのか。

**A** 国の緊急雇用対策事業を活用して対応してい

きます。しかし、場所によっては、今後継続させるか現場を見ながら検討していくことも考えています。

**Q** みどり環境税の使途計画は。

**A** ギフチョウ、ヒメギフチョウの保護活動と小学生の県産木材の利用促進事業を考えています。

・星川 久 議員

**Q** 備品購入に最低制限価格をもうける考えは。

**A** 基本的にもうける考えはありません。

**Q** 高額な花火スポンサーへの対応は。

**A** 可能な限り感謝の意をきつちりと示していきたいと思っています。

・芳賀 清 議員

**Q** 亀井田橋の架け替え時期を守るか。

**A** 平成25年という約束を、国から引き出したわけですので、守つてもらえるよう全力をあげて

## 予算特別委員会審査報告



予算特別委員会  
委員長 大山 二郎

本会議より特別委員会に審査付託された平成22年度一般会計予算並びに平成22年度特別会計予算について、3月8日から3日間にわたる課別審査と、さらに全体審査を議場において行いました。行財政事情の厳しい状況の中、効率的な予算執行に努力されるよう要請し、原案どおり可決すべきものと決定しました。